

ケアの質向上・人材確保につながる 介護現場の「生産性&働きがい」向上セミナー

外部環境が大きく変化するなかでも、人材を確保し、質の高いケアを提供し、サービス提供を継続していくことが介護現場には求められています。ロボット、ICT、LIFE（科学的介護）、働き方改革など様々なフレーズが飛び交うなか、本質的にどんな介護現場を目指すべきなのか、「介護現場の生産性」とはどういう意味なのか、そして働きがいあふれる活力ある職場をどうやってつくっていけばよいのか等、これからの介護経営・現場にとって最も大事な要素を学び、実践いただくことを目指しています。ぜひ積極的にご参加ください。

日時

令和4年1月21日（金） 14:30～16:30

参加無料

場所

オンライン形式（zoomを使用）

※ 新型コロナウイルスの感染状況に鑑み、オンライン開催へ変更しております。

講演

「介護の質を高めるための現場の生産性&働きがい向上とは」

14:30～15:30 講演
15:30～16:00 事例・ガイドライン紹介
16:00～16:30 質疑応答

講師

鎌田 大啓 氏（かまた ともひろ）

株式会社TRAPE 代表取締役

大阪大学医学部保健学科 医学系研究科招聘教員



（主な事業実績）

- 平成28年度内閣府・厚生労働省 介護サービスにおける生産性向上に向けた調査事業 委員
- 平成30年度厚生労働省 介護サービスにおける生産性向上に資するガイドライン策定事業 委員
（※TRAPEとして西日本エリアの介護事業所に対する現場介入実施、その成果をガイドラインに反映）
- 令和元年度厚生労働省 介護現場革新会議 熊本県パイロット事業受託
- 令和2年度、令和3年度厚生労働省 介護現場における生産性向上全国セミナー 講師
- 令和3年度 介護現場における持続的な生産性向上の取り組みを支援・拡大する調査研究事業 委員

対象

山形市の介護事業所の経営層・現場リーダー層

（※ぜひ経営層と現場リーダー層ご一緒にてご参加ください）

お申し込み
は裏面に

第2回

本講演の続編として、実践研修をご用意しております！
ぜひ合わせてお申し込みください

※開催形式は今後オンラインへ
変更する可能性があります

「働きがいのある現場づくりのための実践ワークショップ」

- ・特定施設の方向け 2月17日（木） 14:00～16:00
（開催場所：山形グランドホテル 8階「アドリア」）
- ・全介護サービス向け（特定施設を除く） 2月18日（金） 14:00～16:00
（開催場所：山形市総合福祉センター 交流ホール）

山形市特定施設連絡協議会 事務局
TEL：023-682-8675
FAX：023-682-8676
E-mail：bell-kita@rhythm.ocn.ne.jp

山形市 福祉推進部 長寿支援課 計画推進係
TEL：023-641-1212（内線653）
FAX：023-624-8398
E-mail：choju@city.yamagata-yamagata.lg.jp

株式会社TRAPE 山形市事業 事務局
TEL：06-6379-3580
FAX：06-6485-3911
E-mail：yamagata@trape.jp

セミナー 申込書

FAXで本紙を送信 **06-6485-3911**

または

PCからこちらの **申込みフォーム** へご入力↓

<https://forms.gle/ksTYbteV7NAJ56z97>

スマホでのお申込みは
こちらのQRコードから↓



申込期限：令和4年1月18日（火）

申込み事業所情報			
法人名・事業所名		担当者名	
住所	〒		
電話番号		FAX番号	

参加者情報			
参加者氏名	参加者役職	メールアドレス	第2回（体験ワークショップ）にも参加される方は「○」を記入↓
			特定施設の方向け 2/17（木）14:00～16:00
			全サービス向け（特定施設を除く） 2/18（金）14:00～16:00
			特定施設の方向け 2/17（木）14:00～16:00
			全サービス向け（特定施設を除く） 2/18（金）14:00～16:00
			特定施設の方向け 2/17（木）14:00～16:00
			全サービス向け（特定施設を除く） 2/18（金）14:00～16:00

※ 続編である第2回の実践ワークショップは後日でもお申込みいただけます。第2回のお申込み期限は 2/10 までとなります。

申込時アンケート

- 今回のセミナー参加のきっかけは？（ひとつ）
 - 現場に課題が多くなるとかしたい
 - 業務改善を始めたい
 - 業務改善を始めたいが上手くいっていない
 - ICT/ロボット導入を行いたい
 - その他（以下に記入）
- 業務改善活動をしたことがありますか？（ひとつ）
 - ある（上手くいった）
 - ある（現在取組中）
 - ある（上手くいかなかった）
 - ない（これから取組む予定）
 - ない（検討中）
- 厚労省の生産性向上ガイドラインについて（ひとつ）
 - 役立った
 - 読んだがそれだけでは上手く取組めない
 - まだ読んでいない
- 業務改善の成果を出すには何が必要ですか？（2つまで選択）
 - 経営層のコミットメント
 - ミドルリーダー層の頑張り
 - 現場スタッフの頑張り
 - 外部専門家による伴走支援
 - その他（以下に記入）
- 業務改善にかかわる助成金・補助金を活用したことがありますか？（ひとつ）
 - ある（ICT/ロボット導入）
 - ある（業務改善支援）
 - ない（これから活用したい）
 - ない（活用予定はない）
- 都道府県の基金を用いた業務改善支援事業（専門家費用の1/2補助など）について（該当をすべて選択）
 - 自分の地域で支援事業があるかどうか知っている
 - 自分の地域で積極的に支援事業を行ってほしい
 - 事業所単位での支援なら積極的に申込みたい
 - 地域のモデルとなるための支援なら積極的に手上げしたい
 - 特にいま必要とはしていない

<講師への質問など>

本研修は、山形市および山形市特定施設連絡協議会が主催し、受託者である株式会社TRAPEが事務局を務めています。ご記入いただきました情報は、必要なセキュリティ管理のもと、本研修の目的の範囲内にて限定して利用します。